

MIND-SAとは



- ❖ システム企画研修社が提供するシステム企画に関する総合的なノウハウ集です。以下にアクセスしてください。



<http://www.newspt.co.jp/contents/manual/index.html>

- ❖ システム企画の実実施手順は、Indexの3番目の「システム分析ガイド」が表示されます。その基本的手法は2番目の「目的達成手法解説」を参照してください。

1

システム企画研修社

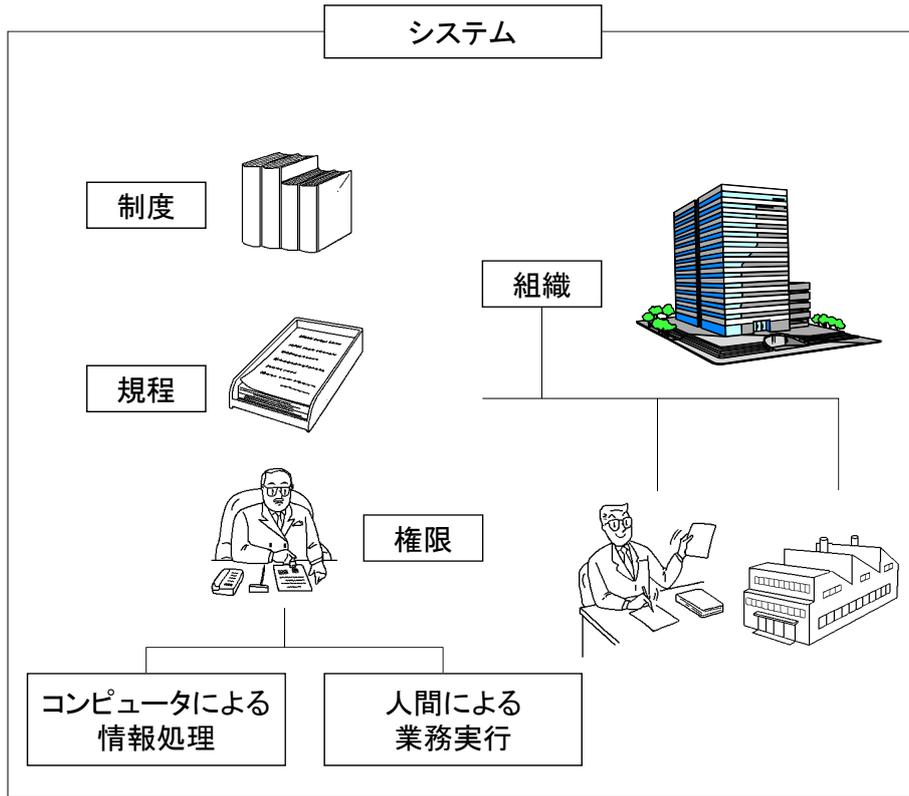
(参考) MIND-SAの基本

MIND-SAにおける「システム」のとらえ方

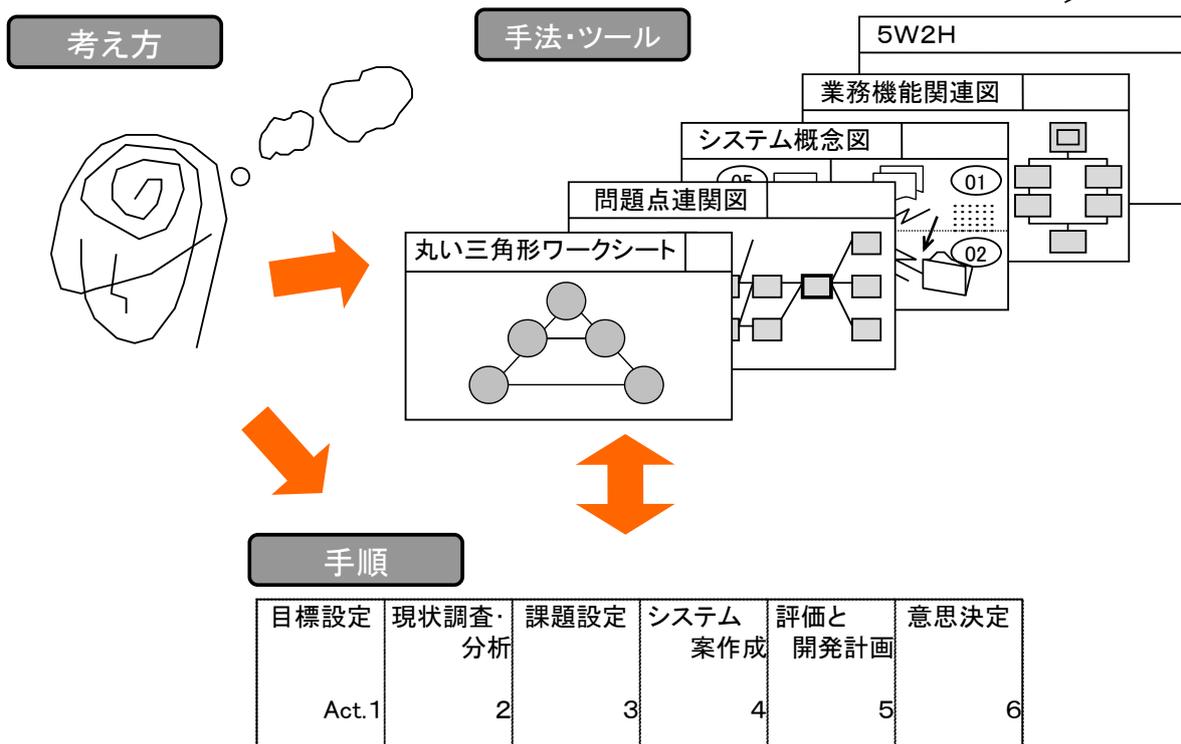
「ある目的を達成するために 体系づけられた業務実行の仕組み」

- コンピュータを用いた情報処理 (コンピュータによる処理)
- " (人間による処理)
- コンピュータを用いない業務の仕組み・手続き (環境、設備を含む)
- 組織、業務実行体制
- 権限、規程、基準、制度

(参考) MIND-SAの基本



MIND-SAは三位一体



MIND－SAの考え方の三本柱

- (1) 目的・ねらいの重視
（価値目標思考）
- (2) ビジネス問題の本質
- (3) 意思決定の本質

MIND－SA手順の10大特徴

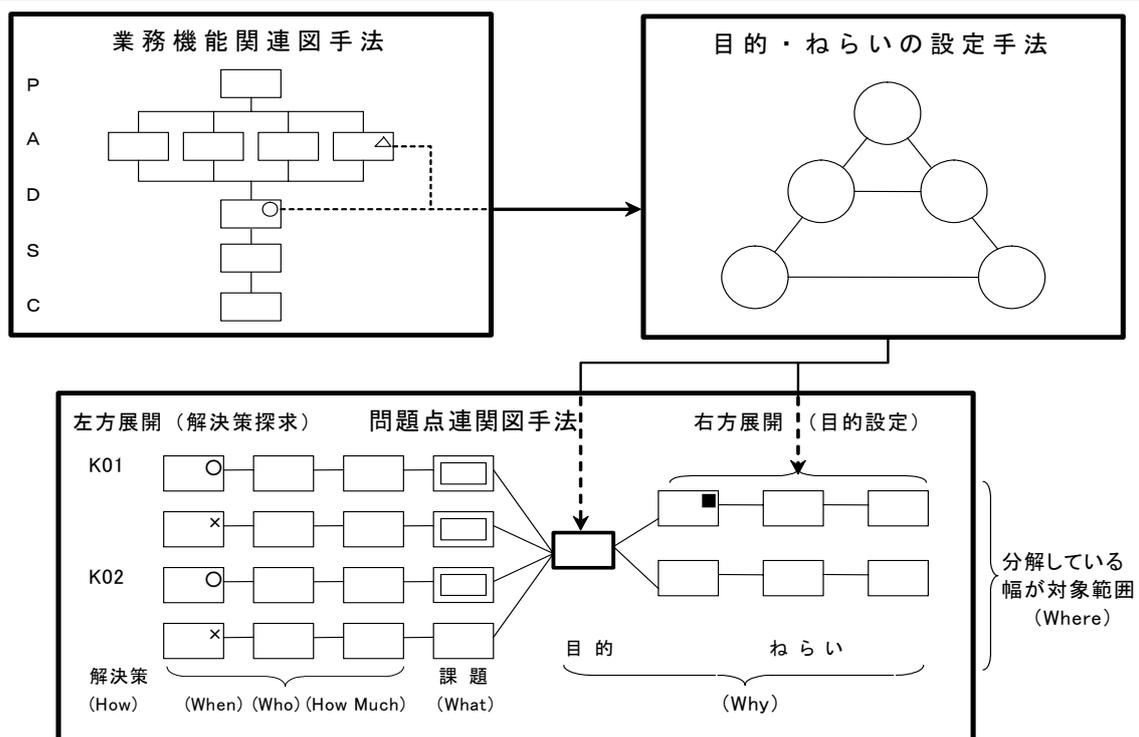
- (1) 合理的・合目的的な手順構成
- (2) システム分析工程の目的の明確化
- (3) 3段階の順次承認
- (4) 5W2Hによる意思決定条件の確定化
- (5) 目標設定の重視
- (6) 実態把握の重視
- (7) 先を見越した作業展開
- (8) 業務処理系と管理情報系を区別した作業ガイド
- (9) SAアプローチと当事者討議型アプローチの使い分け
- (10) 検討と資料作成の一体化

MIND-SAの手法・ツール

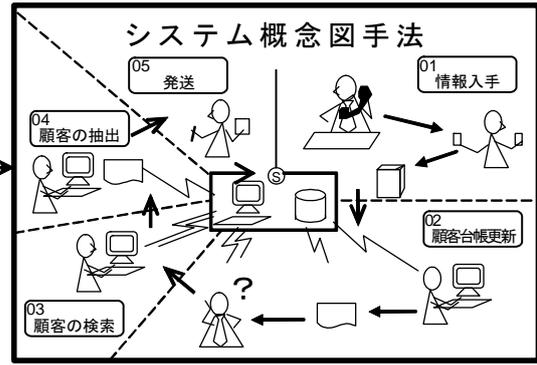
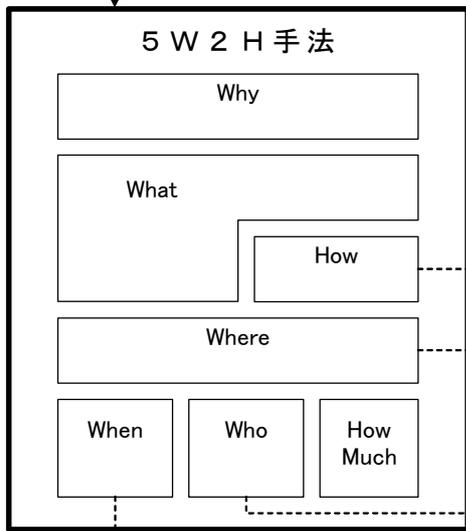
- (1) 業務機能関連図手法
- (2) 目的・ねらいの設定手法
- (3) 問題点関連図手法
- (4) 5W2H手法
- (5) システム概念図手法
- (6) プロジェクト・ネットワーク手法
- (7) プロジェクト管理手法
- (8) 効果・費用見積り手法
- (9) その他の手法
- (10) ソフトウェア・ツール

目的達成手法
(基本手法)

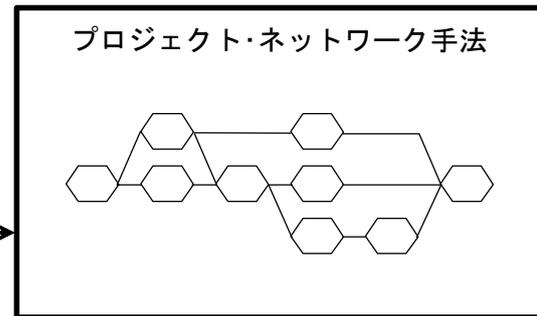
MIND-SAの基本手法の全体関連図



原因究明を行って○×の判定をする際に When, Who, How Much の条件を使用する(初めに設定されていないければこの分析過程で設定する)。



How の具体化・イメージ化



プロジェクト・ネットワークはこれからの
分析・検討作業を行う際に利用する。